

2021年度事業報告

特定非営利活動法人 子育てネットゆめもくば

事業内容		
総会	令和3年6月20日(日) 通常総会 場所 NPO 法人子育てネットゆめもくば	
理事会	年間1回開催 令和3年6月6日(日)	
1・地域子育て支援拠点事業(地域機能強化型)	(1)ひろば事業	0,1,2歳の交流の場および0歳～未就学児の交流の場※1 (月～土10:00～12:00、13:00～15:00 [金曜日のみ～16:00]) 原則第1・3木曜午前と第2・4・5土曜を除く) ふれあいタイム(月・金11:45～12:00)※2 気軽に話そう♪子育てトーク(1回) 利用者参加のおそうじタイム(1回) すくすくデー(てがた成長記録入りのカード制作)(月4～5回程度)※3 子育てサークルによるコンサート オンライン年齢別おしゃべりひろば(7回)※4
	(2)相談援助事業※5	小児科医のお話(ひろば、イベントルームでのお話と個別相談(2回) 東広島地区医師会) 歯科衛生士のお話(イベントルームでの講座と個別相談(2回) 東広島市歯科医師会) 理学療法士のお話(イベントルームでの講座と個別相談(2回) 広島国際大学) 助産師のお話(イベントルームでの講座と個別相談(6回,うち1回オンライン講座)) 離乳食教室(こども家庭課管理栄養士(1回) 出前講座利用) 子育て相談日(川崎教授(リモートのみ)とスタッフによる個別相談(20日)) 管理栄養士資格を持つスタッフのひろばでのみまもりと個別相談 スタッフの日常的な相談 オンライン子育て相談(4日)※4
	(3)情報発信事業	もくばだより発行(毎月)・ホームページの更新(毎月)・フェイスブックの更新(随時) 初回登録時配布資料およびリーフレット・英語版リーフレットの情報更新(随時) 子育てに関する情報の収集と発信(ひろば内掲示物など) 絵本・おもちゃなどの紹介 もくばだよりのひろば内設置と関係機関への配布
	(4)啓発事業※4	スタッフミーティング(第1・3木曜日午前中) 1,2歳親子ヨガ(6回)、0歳親子ヨガ(6回)・・・講師:新井早苗先生 ベビーマッサージ(6回)・・・講師:佐々田朋子先生 ミュージック・ケア教室(月2～3回)※6 消防署見学(1回) 食育講座(親子クッキング)(4回)・・・講師:井原洋子先生 絵本および保護者向け子育て啓発本の貸し出し(随時)

	(5)出張ひろば事業	<p>高屋ひろば 水曜日 10:00～12:30 (12:00 R4.1より) ※7 管理栄養士資格を持つスタッフのひろばでのみまもりと個別相談 (月1回) すくすくデー (てがた成長記録入りのカード制作) (毎月1回目の開所日) ふれあいタイム (11:30～11:45) 消防士による防災講座 (1回)</p>
事業内容		
2・利用者支援事業		<p>幼稚園・保育所・認定こども園・支援センターの情報収集と発信 0歳ひろば (毎週木曜日 13:00～15:00) 2歳ひろば (毎週火曜日 10:00～12:00) のびのびひろば (毎週金曜日 13:00～16:00) ※8 ふたごちゃん集まれ～! (土曜開催を含む月2回) ※9 妊婦さんの見学会 (毎月第3木曜日 13:00～15:00) 父親の利用を促進する土曜日オープン (18回) 利用者支援事業担当コーディネーターによるふれあいタイム (14回) 園生活に向けてのお話…講師:岡光智恵美先生(西条ルーテル幼稚園 副園長) 父親支援イベント パパ向け講座 カフェ…講師:片岡晃さん(アースベリーコーヒー店主) 劇団風の子公演「にっこり ぽっかり座」実施 子育て講演会「ママの心の健康～イライラのしくみと対策～」講師:川崎裕美教授(広島大学大学院教授) 前髪カット講座 (1回) …講師:渡辺悦子さん お片付け講座 (1回) …講師:檜山友美さん 会員向けメール配信とフェイスブック上での交流 (随時) 事例検討…講師:亀井由紀子さん (2回) 他の支援センターからの視察と交流 東広島保育コーディネーターフォローアップ研修 子育てサポート研修 ひろしま夢財団主催の研修 会議の出席 (子育て支援者会議、利用者支援会議) 避難訓練 (1回)</p>
3.まちづくり事業		<p>ゆめもくば学習スペース提供事業・居場所づくり事業…もくば元気塾 講演会 地域ぐるみの子育て「まち保育を学ぶ」開催…講師 米田佐知子さん (子どもの未来サポートオフィス代表・東京家政大学非常勤講師) ※10</p>
4・その他の事業	(1)委員会等の出席	<p>東広島子ども子育て会議 (紙面決議) 東広島市要保護児童対策地域協議会 東広島市母子保健事業連携会議 (紙面決議) 東広島市図書館協議会 (紙面決議) 子育て支援者学び合いの会 (3回企画) 東広島社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会</p>
	(2)講師等の派遣	<p>乳幼児健康診査への保育士派遣 (東広島市) 月1回 中止</p>
	(3)その他	<p>賛助会員のつどい 会員主体の企画のサポート 学生総合実習受け入れ 広島大学医学部保健学科看護学専攻 (5名) 広島国際大学医療福祉学部福祉専攻 (6名) …社協を通じての依頼</p>

●2021年度の取り組みのうち、特に説明が必要な事項

東広島市内に多くの子育て支援センターが開設（29か所）され、委託事業の中に利用者支援事業が含まれる唯一の支援センターとして、他の施設との違い、ゆめもくばらしさをどう打ち出すかが問われる一年だった。

長引くコロナ禍での予約制の定着とさらに利用者に安心して楽しく過ごしてもらえるひろばを目指して取り組み、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が適用された期間のゆめもくばならではのあり方をスタッフ全員で考えて実践した。閉所中には午前午後ともに1組ずつの来所相談を受けたり、オンラインおしゃべりひろばやオンライン相談日を設けたり、自宅にいながら交流や相談ができる機会を設けた。

1. 地域子育て支援拠点事業

(1) ひろば事業

※1 毎週金曜午後の「のびのびひろば」も新設から2年目に入り、まだまだ周知されていないと感じることも多くあるが、利用者ママ達のロコミの力でずいぶんと定着してきたようにも感じる。

安心して過ごしていただくために、まん延防止等重点措置が適用された期間については、16時までの開所を15時までとし長時間の滞在にならないよう配慮した。

※2 令和3年11月から復活したふれあいタイムは、多くの利用者さんに喜んでいただけています。子どもとのふれあい方、遊び方に関する質問は相変わらず多く、ふれあいタイムには需要があると改めて感じた。

※3 すくすくデーの開催回数を月5回（高屋ひろばも含む）、またすくすくデーでなくても利用者さんの希望があれば誕生日などに手形がとれるようにと昨年度増設した対策を継続している。

(2) 相談援助事業 および (4) 啓発事業

※4 閉所中、オンラインひろばやオンライン相談日をHP等で告知をし、周知を図ったがそれらが不十分だったことも要因の一つと思われるが、対面での希望が多く、参加者は少なかった。

※5 講師の先生方には、コロナ禍でのひろば閉所に伴う度重なるイベント日程の調整を快く引き受けてくださったことに大変感謝している。

※6 参加者の低年齢化が進み、年齢幅の広がりからプログラム構成が難しくなったため、「1歳半以上」、「1歳半未満」のクラスに分け内容を充実させた。利用者の満足度は上がったように感じる。

(6) 出張ひろば事業

※7 12時半まで開所していた高屋ひろばだったが、キッズプラザと時間をそろえ令和4年1月より12時まで、とした。

2. 利用者支援事業

※8 よりよい在り方について前年度より課題のあったのびのびひろばについて、水曜日や火曜日での増設など検討をしたが、市との折り合いがつかず次年度への持ち越しとなった。

3. まちづくり事業

※9 市が多胎児支援に力を入れていることもあり、市や他施設の多胎児支援イベントの情報共有をはかれ、安心して過ごせる場の情報提供ができた。

※10 市内全子育て支援センターや行政を対象とした講演会を開催した。周知期間や方法、行政担当課の参加者を増やすためにどう呼び掛けるかが次回開催への課題と思われる。